

令和3年度学校評価計画

<p>学校名</p>	<p>武雄市立山内中学校</p>		
<p>1 前年度 評価結果の概要</p>	<p>前年度は、共通評価項目、独自評価項目において、「十分達成」または「おおむね達成」の評価をいただくことができました。特に、学力向上対策として、全職員が「生徒の書く力の向上」を目指して、授業の中に「ライティングタイム」を設定し実践してきた。その成果が、12月の県学習状況調査における無回答率の減少、思考力や表現力の向上につながった。また、一昨年の課題であった落ち着いた学習環境づくりについても、生徒の出番を増やし、自己存在感を与えるなど開発的生徒指導の推進を図ってきたことで、改善が図られつつある。今後も、全職員で「目指す生徒像」を明確にし、課題や目標を共通理解した上で、学習・生活両面において共通実践に取り組んでいく必要がある。</p>		
<p>2 学校教育目標</p>	<p>「夢と誇りを持ち、自ら学び、仲間とともに伸びる生徒の育成」 校訓 「やさしく(徳) かしこく(知) たくましく(体)」 生徒信条 「やればできる 自ら求めて 一歩でも前進」</p>		
<p>3 本年度の重点目標</p>	<p>○(徳) 心豊かで社会性のある生徒</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相手の気持ちを考えた行動や発言をする生徒の育成 時間いっぱい無言掃除の取り組む生徒の育成 	
	<p>○(知) 自ら学び、共に高め合う生徒</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に授業に参加する生徒の育成 自分の考えを書いたり、説明したりすることができる生徒の育成 	
	<p>○(体) 心身ともに明るく健康な生徒</p>	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちの良いあいさつ・返事をする生徒の育成 将来を見据え、進路を意識した行動をする生徒の育成 	
<p>4 重点取組内容・成果指標</p>			
<p>(1) 共通評価項目</p>			
<p style="text-align: center;">重点取組</p>			
<p>●学力の向上</p>	<p>●全職員による共通理解と共通実践</p>	<p>●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上</p>	<p>・自分の考えを書く時間(ライティングタイム)を意識した授業づくりに取り組み、授業内容を定着させる。 ・授業では「めあて」「まとめ」「振り返り」カード「ライティングタイム」の共通カードを利用し、学習の見直しをもたせる。</p>
	<p>○主体的に学ぶ授業づくりの推進</p>	<p>○学校評価アンケートで「授業が分かりやすい」と肯定的に回答する生徒の割合80%以上、「わかりやすい授業展開に努めている」と肯定的に回答する保護者の割合80%以上</p>	<p>・「読解力」「書く力」を高めるために「ライティングタイム」を授業の中に設定する。 ・ユニバーサルデザインに基づく授業づくり ・電子黒板やタブレットの積極的利活用 ・「タブレットドリル」の活用による学習の個別化の推進</p>
<p>●心の教育</p>	<p>●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</p>	<p>○学校評価アンケートで、「安心して生活できる学校」だと肯定的に回答する生徒・保護者の割合を90%以上 ○学校評価アンケートで、「相手の気持ちを考えた行動や発言ができています」と肯定的に回答する生徒の割合90%以上、保護者85%以上</p>	<p>・生徒会活動の活性化、生徒の出番を増やし、自己存在感を与えるなど開発的生徒指導の推進を図る。 ・「すてきボード」を学年掲示板に掲げ、善行を可視化し、自己肯定感を育む。 ・道徳の授業をローテーション制にし、道徳教育の充実を図る。</p>
	<p>●いじめの早期発見、早期対応体制の充実</p>	<p>○学校評価アンケートで、「いじめのない学校」だと肯定的に回答する生徒85%以上、「いじめのない学校づくりを意識して生活している」と肯定的に回答する保護者90%以上</p>	<p>・毎月学校生活アンケートを実施し、いじめの早期発見と早期対応を図る。 ・いじめが発生した場合の対策や解決までの体制を確立する。 ・休み時間などは早めに教室に臨場し、生徒との触れ合う時間を増やし、生徒との信頼関係づくりを図る。</p>
	<p>○無言掃除の推進</p>	<p>○学校評価アンケートで「時間いっぱい無言掃除に取り組んでいる」に対して、とても当てはまると回答する生徒の割合60%以上</p>	<p>・生徒の掃除に対する意識を高めるために、環境委員会を中心とした取り組みを活性化させる。</p>
<p>●健康・体づくり</p>	<p>●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」</p>	<p>●学校評価アンケートで「健康に食事は大切である」と考える生徒の割合100% ○学校評価アンケートで「毎日朝食をとっている」と回答する生徒の割合100%</p>	<p>・給食だよりの定期発行 ・給食試食懇談会の実施による保護者への啓発及びPTAと連携した食育の推進。 ・衛生面に配慮した給食とマナー指導の徹底。 ・給食週間や弁当の日の設定。 ・朝食をとらず登校する生徒の保護者への個別連絡。</p>
	<p>○「安全・防災に関する資質・能力の育成」</p>	<p>○生徒の交通事故を0(ゼロ)にする。 ○関係機関と連携した防災学習を年1回以上取り組む。</p>	<p>・毎月1日に、朝の交通指導を行う。 ・武雄警察署と連携し、交通安全教室の実施や町内の巡回パトロールを行う。 ・武雄市役所の防災・減災課と連携し、災害時の対応等の防災教室を行う。</p>
<p>●業務改善・教職員の働き方改革の推進</p>	<p>●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減</p>	<p>●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。</p>	<p>・校務シェアや共有フォルダ利活用の積極的推進及び諸文書様式の整備を進め、文書作成の時間削減を目指す。 ・タイムカードによる時間外勤務時間の把握し、結果をもとに各個人に翌月の縮減目標を設定してもらい、達成者を称賛することで、意識向上を図る。</p>
	<p>○「働き方改革」意識向上、実践</p>	<p>○部活動休業日・定時退勤日(週1)の設定・徹底。</p>	<p>・水曜日を部活動休業日とし、定時退勤を呼びかけ、18:00施錠を目指す。 ・土日どちらかの部活休業又は、月平均4日の休日部活動休業日の徹底を図る。</p>
<p>(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目</p>			
<p style="text-align: center;">重点取組</p>			
<p>○立腰教育の推進</p>	<p>○1分前立腰と場面に応じたあいさつの徹底</p>	<p>○学校評価アンケートで、「立腰の声がかかる場面では、正しく立腰している」に対して、とても当てはまると回答する生徒の割合60%以上</p>	<p>・生徒会本部と総務委員と連携させ集会を通して立腰教育を徹底させる。前半は集会を開き、後半は意識と実践アンケートを実施させる。</p>
<p>◎志を高める教育</p>	<p>○キャリア教育の推進</p>	<p>○学校評価アンケートで、「夢に向かって一歩でも前進している」に肯定的に回答する生徒の割合50%以上、「将来の夢や目標についてよく話す」に肯定的に回答する保護者の割合80%以上</p>	<p>・職場体験学習の実施 ・キャリアパスポートの積極的活用 ・高校説明会、進学説明会の実施 ・総合的な学習の時間を軸に各学年で地域の方との交流学習の設定。</p>
<p>○開発的生徒指導の推進</p>	<p>○生徒会の活性化及び生徒の出番・役割の創出と承認</p>	<p>○学校評価アンケートのAJISAI運動「気持ちの良いあいさつ」や「無言掃除ができています」に対して当てはまると回答する生徒の割合60%以上</p>	<p>・無言掃除の意識を考えさせるために集会と講話を行い、段階をふまた目標を立て活動させる。 ・生徒会本部、環境委員会の活性化。</p>
<p>●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育</p>			